

講義名	英語 A (総合)		
担当教員	中川 典子		
開講期・曜日・時限	後期 金曜日 3時限	授業形態	講義
履修開始年次	1年生	単位数	2

**主題と概要**

本コースでは、高校までに学習した英語内容の復習を含め、実用的かつ基本的な英語力の向上を目指す。また、国際感覚を養うために、自ら積極的に英語を使ってコミュニケーションをはかるという態度を育成する。「音読」や「筆写」という練習法を取り入れた総合英語テキストを使って、確実に英語力アップにつながる授業を展開する。

また、Moodleという自主学習用共通教材を使って英文法や基本的な英語表現を学習する。本コースの主旨は、「各領域の管見と、それを通じてグローバルな視点から、海外の社会や文化について学ぶことを目的とする」本学グローバル科目の趣旨に沿ったものであり、「豊かな社会の実現に貢献できる意欲と能力を持ったビジネスパーソン」を育成するという本学共通科目のディプロマポリシーに貢献するものである。

**到達目標**

共通教材：基本語彙と文法事項の確認と定着を目指す。

個別教材：  
 (1)キーン・スライフを舞台にしたテキストを使って、英米の大学や異文化理解に関する知識を獲得できる。  
 (2)リスニング練習と音読によって、対話の大意が理解できるようになる。  
 (3)テキストの音声を聞いて音読した内容を理解できる。  
 (4)高校までに学習した英語の基本文法を習得できる。  
 (5)TOEICのリスニング、リーディング問題の形式に習熟できる。

上記の到達目標は「豊かな社会の実現に貢献できる意欲と能力を持ったビジネスパーソン」を育成するという本学共通科目のディプロマポリシーの達成に役立つ。

**提出課題**

基本英文法に関する演習問題、テキストの演習問題、等の課題を毎回、授業の前後に課すので、期限までに提出する。

**課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック**

共通教材：登壇の小テスト問題について授業内で解説する。  
 個別教材：前週の課題と小テスト（英文法やテキストの学習内容）の解説をし、質問に回答する。

**評価の基準**

(1)出席状況、授業中の活動状況、小テスト、および提出課題などの平常点（50%）  
 (2)共通教材期末テスト（25%）  
 (3)定期試験（25%）

**履修にあたっての注意・助言他**

授業には積極的に参加してください。英語の基礎力（語彙および文法）を高めるよう努力してください。

(1)コースの評価は、上記の評価基準の(1)(2)(3)のすべてを完了した人に対して与えられます。1つでも参加しない項目がある場合、単位を取得できません。

(2)交通機関の遅延等、正当な理由なく、15分以上遅刻した場合は欠席となります。3回遅刻し1回欠席、5回以上欠席すると最終試験を受けられず、単位を取得できないので注意してください。

\*詳細は、第1回目の授業で知らせてみます。

**備考**

授業に関する連絡事項はすべて「講義連絡」を通じて行いますので、必ず確認してください。第1回目の授業までに必ず、指定教科書を購入してください。教科書を購入しないにより生じる学習上の不都合はすべて自己責任です。教科書を購入せずに授業に出席しても、単位は取得できません。常に真摯な態度で受講してください。第1回目の授業で履修に関する重要事項を伝えますので、必ず出席してください。コロナウイルスの感染状況によって、シラバスに変更が生じる場合があります。

教科書				
.Let's Read Aloud & Learn English.	Teruhiko Kadoyama & Simon Capper	Seibido	1,2,200	978-4-7919-7182-4

**プリント資料及び参考文献**

必要に応じて授業中に指示する。

**授業計画**

1.Moodle共通教材ガイダンス Unit 1 What's your major?  
 2.Moodle共通教材Set 1/ U2 How do you like your new school?  
 3..Moodle共通教材Set 2/ Moodle Quiz Set 1 U3 Let me introduce a new member to you.  
 4..Moodle共通教材Set 3/ Moodle Quiz Set 2 U4 How was your Golden Week?  
 5.Moodle共通教材Set 4/ Moodle Quiz Set 3 U5 I'm looking for a part-time job.  
 6.Moodle共通教材Set 5/ Moodle Quiz Set 4 U6 What do you call this in Japanese?  
 7.Moodle共通教材Set 6/ Moodle Quiz Set 5 U7 Have you been there?  
 8.Moodle共通教材Set 7/ Moodle Quiz Set 6 U8 Could you tell me how to get there?  
 9.Moodle共通教材Set 8/ Moodle Quiz Set 7 U9 What do you want me to do?  
 10.Moodle共通教材Set 9/ Moodle Quiz Set 8 U10 I'm on a tight budget.  
 11.Moodle共通教材Set 10/ Moodle Quiz Set 9 U11 What do you think of this program?  
 12.Moodle共通教材Set 11/ Moodle Quiz Set 10 U12 I'm reviewing what I studied..  
 13..Moodle共通教材Set 12/ Moodle Quiz Set 11 U13 Final exam week is so stressful!  
 14.Moodle Quiz Set 12 U14 Is this your first trip abroad?  
 15.Moodle共通教材期末テスト U15 What would you like to order?

**授業形態（アクティブ・ラーニング）**

ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

**準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間**

共通教材：  
 (予習) 次の授業で解説されるセット問題をRyukaポータル上のムードルにアクセスして解く。(復習) 授業で解説を聞いた後、次週のクイズ(小テスト)に向けてそのセット問題を復習する。(合わせて2時間程度)

個別教材：(予習) 登壇の授業のワークシートを完成し、提出、次回のクイズの準備(1時間)(復習) 授業内容の復習(授業で学習した基本英文法、語彙やリーディングセッションの見直しと音読、リスニングセッションの聴解)(1時間)

**卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連**

基本語彙と文法事項を定着させることで実用的かつ基礎的な語学力を修得する。また、読解練習を通して海外の社会や文化について学び、基本的な読解と内容理解・情報収集に習熟することにより、卒業時に身につけておくべき資質・能力の育成につながる。これらの能力は学部生に求められる音楽界の動向や問題点を理解するための基礎知識・経済学部生に求められる経済にまつわる情報分析の力・人間社会学部生に求められるコミュニケーション能力の修得に役立つ。

**双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述**

LMS(Learning Management System)であるMoodleをコール教室、および(または)、授業外の自主学習に利用している。講師やクラスメートとのペアワークやグループワークを通じて、英語コミュニケーション力の向上を目指す。また、授業の最後に質疑応答の時間を設ける。

**実務経験の有無及び活用**

**備考**

授業に関する連絡事項はすべて「講義連絡」を通じて行いますので、必ず確認してください。第1回目の授業までに必ず、指定教科書を購入してください。教科書を購入しないにより生じる学習上の不都合はすべて自己責任です。教科書を購入せずに授業に出席しても、単位は取得できません。常に真摯な態度で受講してください。第1回目の授業で履修に関する重要事項を伝えますので、必ず出席してください。コロナウイルスの感染状況によって、シラバスに変更が生じる場合があります。